



# 開田小学校だより

令和8年5月29日(金) 文責：水野 真二郎



## ふるさとでの原体験「みちくさの時間」スタート

今年度の「みちくさの時間」が始まりました。子ども達は、体育館や校庭で体を動かしたり、みちくさカフェでお茶を飲んだり、木曾馬にえさをあげたり、風船遊びや将棋をしたり等々、思い思いの時間を過ごしています。

この時間を楽しみにしてくださっているのは、子ども達だけではありません。みちくさカフェを開いてくださったり、木曾馬を連れてきてくださったりする開田小応援団の皆さんも、開田小の元気な子どもたちとの触れ合いを心待ちにされていたそうです。

みちくさの時間が、子ども達とふるさと開田をつなぎ、幸せを共有する時間になっています。ありがとうございます。



### みちくさの時間は・・・

ふるさとでの原体験を重ねる時間を、子どもたちに委ねる時間です。子どもの成長にとって、自分で何をするか・何をしないかを決めたり、親や先生以外の大人と関わったりすることはとても価値あることです。子どもが自己決定しながら、みちくさの時間を自由に存分に楽しんでほしいと願っています。

毎週木曜日 15:25～16:10

※開田小応援団の皆さんはもちろん、地域の皆さんもぜひお越しいただき、子どもと大いに楽しんでください。

## 子どもの安全のために「合同通学路点検及び対策会議」



警察、県、町、学校の関係者が一堂に会し、合同通学路点検及び対策会議が開かれました。保護者の皆様からいただいた情報を基にして危険箇所を洗い出し、それぞれの立場から安全対策のあり方を検討しました。

後日、詳細を報告します。

## 1・2学年遠足 ～尾の島の滝、バイエルンの森～



5月26日（火）、低学年遠足がありました。尾の島の滝やバイエルンの森など、新緑の開田高原を散策しました。

尾の島の滝が近くで見えたときには、滝の高さや音に「わあ～」と歓声をあげた子ども達。バイエルンの森でのフィールド・ビンゴでは、「星の形をしたもの」「手のひらより大きな葉っぱ」などを見つけ、楽しみながら自然を満喫していました。

## 児童会企画レクリエーション ～全校じゃんけん列車～



児童会目標「楽しい なかよし みなやさしい」を具現していく一つの活動として、全校レクリエーションが行われました。出会った相手とじゃんけんをしながら、どんどんと列が長くなっていく遊びです。写真を見て分かる通り、全校で一体感を味わえる時間となりました。

参加した子ども達はもちろん、この企画のために準備をしてきた元気健康委員の子ども達にとっても達成感のある企画となりました。

## 5年生 田植え

水ぬるむ季節を迎え、学校も田植えをしました。やり方を教えていただいた後、田んぼに入るタイミングが来ると「やったあ」と言って元気よく田んぼに入っていった5年生4人。泥の感触を楽しみながら、同時に根を深いところ（冷たいところ）に植えないように気をつけながら植えていきました。開田小応援団の皆様、保護者の皆様の協力で、田植えを盛り上げていただきました。



また、馬耕から田植えまでのこの期間には、肥料まきや畦シート張り、田んぼの中心の広い部分の機械植えもありました。様々にご協力をいただいていることに感謝です。

## よもぎの会の皆様による読み聞かせ



5月20日（水）、よもぎの会の皆様による読み聞かせがありました。それぞれの学年の子ども達にぴったりの絵本と、見事な朗読によって子ども達はあっという間にお話しの世界に吸い込まれていきました。話の展開によっては、子ども達の体が自然と前のめりになっていく場面もありました。

子どもの時に読み聞かせてもらった絵本というものは、大人になってもふっとしたときに思い出されるものです。こころ豊かなひとときを提供してくださいました。



さて、学校ではこのような取り組みの他にも、自分で読書をする習慣を大事にできるような取り組みをしています。今年度の図書館オリエンテーションでは、「図書館に一番多い本の種類は？」といったクイズを通して、図書館に慣れ親しむことができるようにしました。また、読書旬間には、毎日図書館に来て、ポイントシールをためていく子ども大勢いました。

### 「先生、僕もみんなにオススメ本を紹介したい！」

読書旬間中のある子の言葉です。この期間、先生達のオススメ本の紹介コーナーが設けられています。それを見たこの子が、自分のお気に入りの一冊をぜひ紹介したくなったのです。早速、先生と同じようにオススメ本のポスターを展示しました。

どっぷりと物語の世界に入り込めた心地よさを感じたからこそ、誰かと分かち合いたくなったのでしょう。こういった内からあふれ出てくる子どもの感情を、これからも大切にしていきたいと思います。

## 民生児童委員さんとの懇談会

民生委員・主任児童委員の皆さんとの懇談がありました。懇談の前には、授業を参観していただき、励みになる感想をいただきました。

- ・子ども達1人1人がしっかりと取り組んでいて、みんなで学習できている。先生達がよく関わってくれているからこそだと思う。
- ・先生達の授業の進め方がうまい。子ども達が「自分たちでやろう」という気持ちになるように進めている。子ども達も、自分たちで取り組む力がある。

委員の皆様にご覧いただいたことは、本校の重点の一つ『自律』に関わるものでした。児童数の減少に伴い、来年度からはすべての学年が複式学級となります。教師が一つの学年の指導をしている間、もう一つの学年は自分たちで学習を進める必要があります。学びの主体である子ども自身が学習を進められる力を、これからも育てていきたいと思っております。

## スポーツテスト ～なかよし班で協力して測定～



毎年恒例のスポーツテストを実施しました。自分の体を知ったり、運動をしようという気持ちを高めるきっかけにしたりするねらいがあります。

50メートル走、上体起こし、反復横跳びなど様々な記録を測定します。なかよし班で協力しながら取り組む、異学年交流の一つの場でもあります。

互いに応援し合うあたたかい雰囲気の中で、一つ一つの種目に精一杯取り組む姿が印象的でした。

## 陸上・相撲大会への参加

5月6日(水)郡小学生陸上大会、5月24日(日)中信地区小学生陸上大会が行われました。他校の児童と協議に参加することによって、自己のパフォーマンスを向上させることができました。1回目より2回目の記録が伸びたことに喜びを感じたり、競技後に他校の児童とおしゃべりをして仲良くなったりする姿も見られました。

5月10日(日)には、大桑相撲大会が行われました。ケーブルテレビでも大会の様子が放送されました。土俵際まで追い詰められても、諦めずに耐える姿。負けてしまっても、潔く礼をする姿。懸命に取り組む子どもの姿が輝いていました。



6月20日(土)には町の相撲大会がありますので、力を出せるように授業でも取り組んでいきます。

### 【お知らせ】

#### ◎スクールカウンセラーとお話しませんか？

→6月19日(月)の午前、スクールカウンセラーの先生がお見えになります。スクールカウンセラーは、児童だけではなく保護者の相談事や悩み事も親身に聞いてくださいます。お時間を調整しますので、お気軽に学校(担当:教頭)にご連絡ください。